

## 6. 化学物質安全情報の作成、保存

- ◇ TRA の計算が終了し、リスク比 (RCR) がすべて 1 未満となっていることを確認したら、化学物質安全情報を作成するために「化学物質安全情報を作成」ボタンを押してください。化学物質安全情報の自動作成が開始されます。(図 9)
- ◇ 化学物質安全情報の作成が完了すると、「ChemicalSafetyInformation」シートが表示されます。シートの内容は編集可能となっていますので、必要に応じて、加筆・修正してください。「推奨するリスク管理措置」のセクションには、職場で検討・実施されているリスク低減措置を記入してください。  
なお、「ばく露」のセクションではシートの雛型の右側にフレーズの選択肢を列挙しています。(図 10)
- ◇ 「ChemicalSafetyInformation」シートや TRA 計算結果である「TRA\_Results」シートは上書きされるため、作成した内容を保存しておきたい場合にはシートをコピーして別ファイルとして保存するようにしてください。(図 11、図 12)

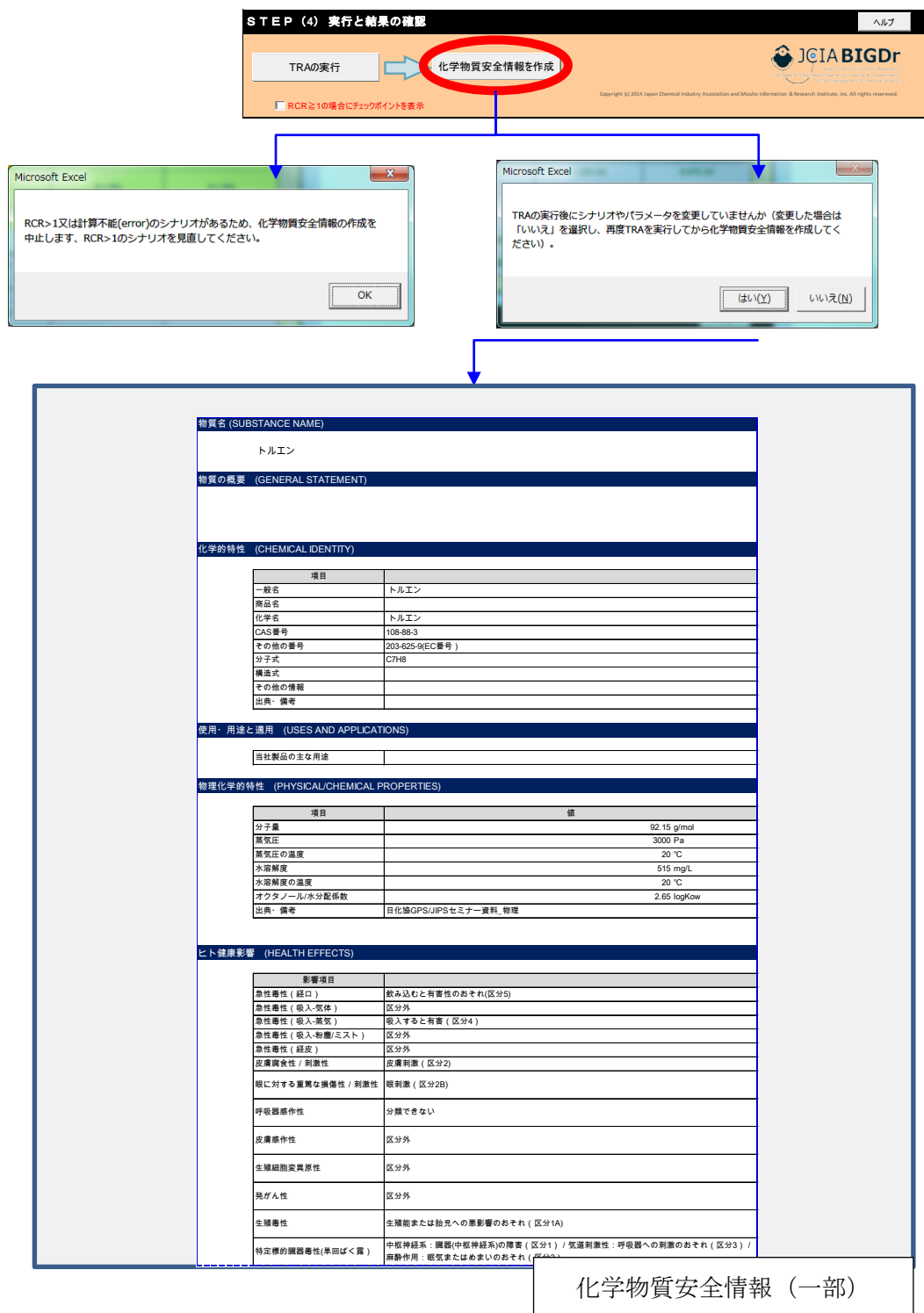
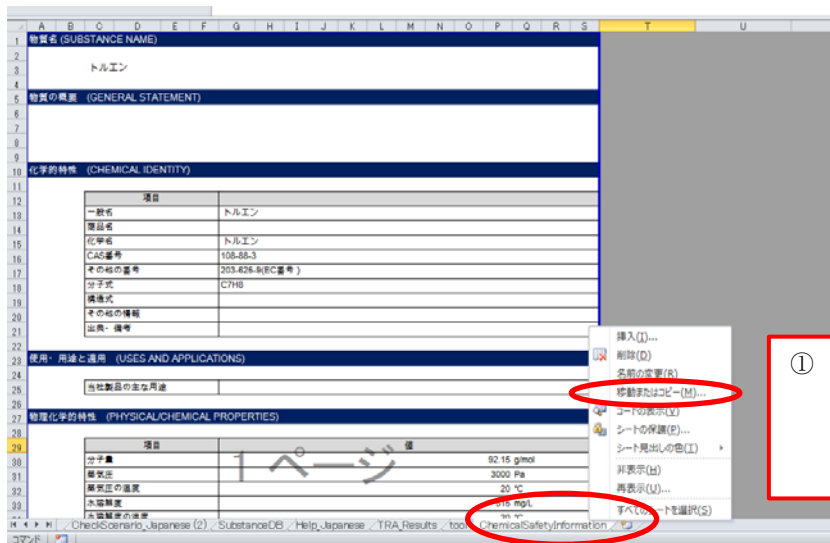
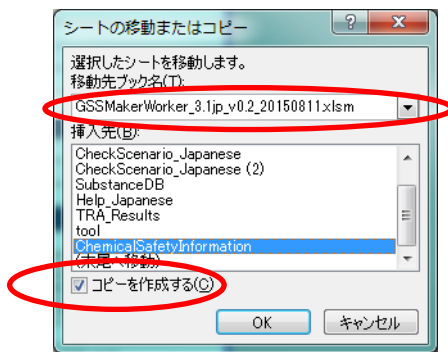


図 9 GSS Maker Worker Tool の化学物質安全情報作成のフロー

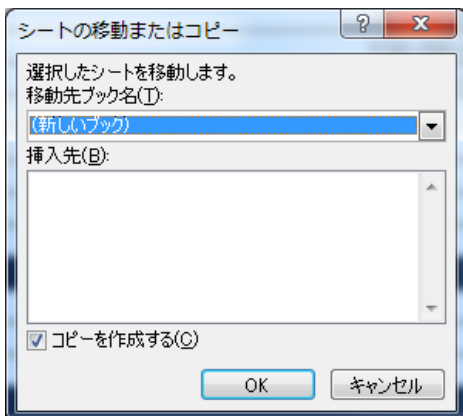




① 「ChemicalSafetyInformation」のシート名のところで右クリックをし、「移動またはコピー」を選択。

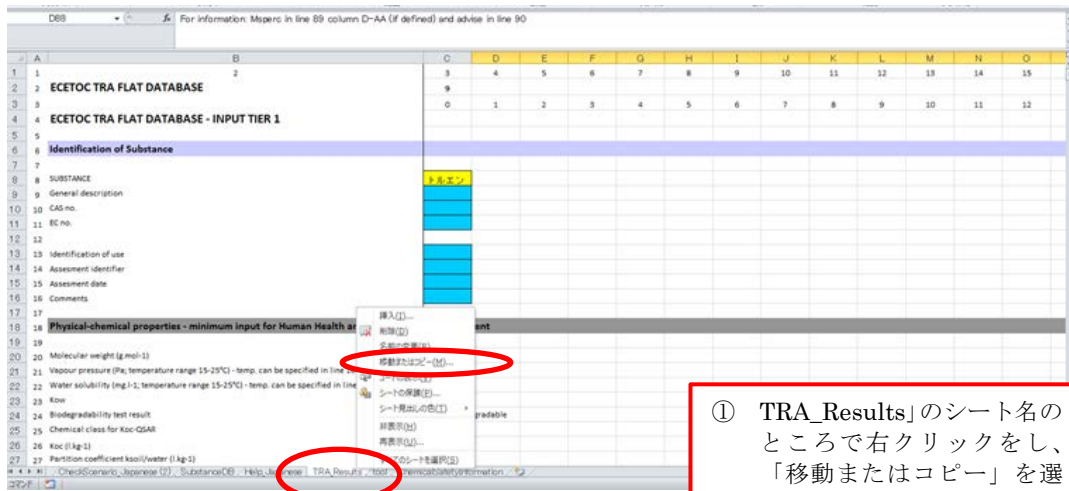


② 「移動先ブック名」のプルダウンから、「(新しいブック)」を選択。また、下の方にある「コピーを作成する」にチェック。

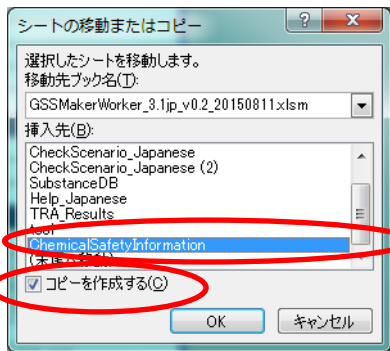


③ ②が終わると左画面のようになるはずなので、「OK」ボタンを押すと、ChemicalSafetyInformation のシートが新しい Excel ファイルとなります。そのファイルに名前を付けて保存すれば化学物質安全情報(ChemicalSafety Information)の保存作業は完了です。

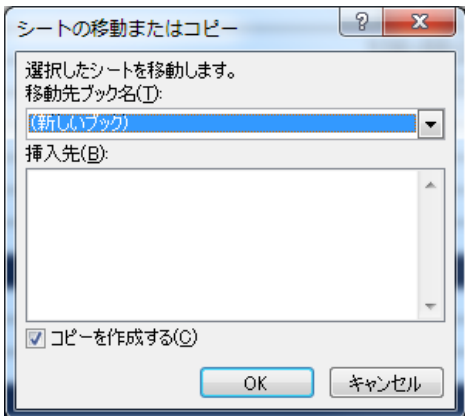
図 11 化学物質安全情報 (ChemicalSafetyInformation) シートを別ファイルにコピーする方法



① 「TRA\_Results」のシート名のところで右クリックをし、「移動またはコピー」を選択。



② 「移動先ブック名」のプルダウンから、「(新しいブック)」を選択。また、下の方にある「コピーを作成する」にチェック。



③ ②が終わると左画面のようになるはずなので、「OK」ボタンを押すと、TRA 計算結果(TRA\_Results)のシートが新しい Excel ファイルとなります。そのファイルに名前を付けて保存すれば TRA 計算結果の保存作業は完了です。

図 12 TRA 計算結果シートを別ファイルにコピーする方法